

## 楽しく美しい まちづくり通信…⑦〇

感じて下さい。あなたのさとの響き

### 「ほごず」に託した友情

「かわいい赤ちゃんだこと」  
が適當かな?と声が出る。

平成五年から始まった「ほご  
ずの会(柏田一士代表)」の「に  
のへ里ことば」編集作業もいよい  
よ終業の時をむかえた。

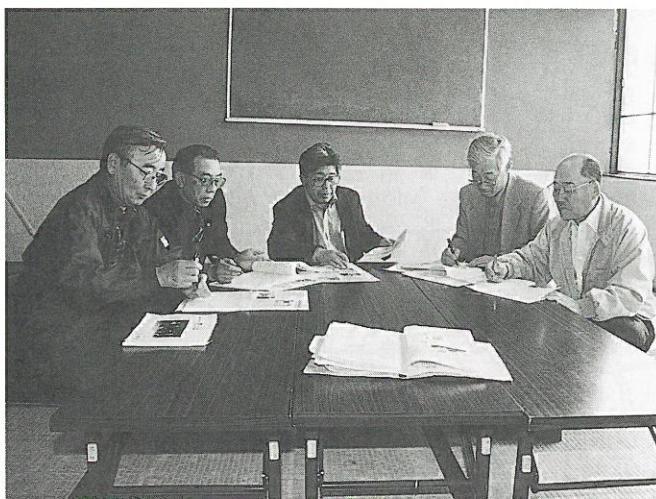
「めごいアガゴッコだごど」  
この地方の耳なれた、しかし、  
すぐには理解に困る方言が部屋  
中に響きわたる。

元校長先生たちが悩んでいる。  
方言で「何にも役に立たない腐  
った木」という意味。ただ、こ  
の世の中に役に立たぬものはな  
く、いつまで、「ほごず」も新芽の  
糧になるよう、その姿に自分

たちを比喩する心  
意気に人生の余裕  
が感じられる。

「ほごずの会」  
が発足したのは、  
まから七年前、平  
成四年に岩手県で  
開催された「第八  
回プレ国民文化祭  
岩手大会」の時で  
した。

当時、大船渡市  
では「お国ことば  
交流大会」が行わ  
れ、そこに県北代  
表として参加した  
のが「ほごずの会」  
のメンバー四人。



「ほごずの会」のメンバー

編集作業では、生の音感を残  
すため、テープレコーダーを忍  
ばせ、県立病院の待合室でご老  
人たちの会話を録音したことも  
あるそうです。

メンバーの皆さんは口をそろ  
えていいます。「二戸地方の方  
言は泥臭さの中に温かみがある。  
乱暴なようだが直感性があるか  
ら意思の疎通には最適」、「いま  
の若い人にどれだけ理解しても  
らえるか分らないが、地方文  
化の『宝』と思い、大事にして  
ほしい」

そしてその成果が五月二十九  
日に開催された「にのへ里こと  
ば」出版記念祝賀会へとつなが  
りました。

会場に集まつた約百人の前で、  
の方言によるあいさつは圧巻で  
あり、感動的でさえありました。  
A四版百二十八ページに収録  
された方言は約二千三百語で、  
「カタカナでの表記」、「ローマ  
字での発音」、「意味説明」、そ  
して、一番苦労したという「活  
用例」から構成され、六年の七  
年間にわたる成果が凝縮されて  
います。

各自がお金を出し合つての自  
費出版だそうで、「これでしば  
らくは焼酎しか飲めねえなあ  
」という顔には、何かを成し  
遂げたという満足感が伺えまし  
た。

その後、気仙語の研究者であ  
る医師の山浦玄嗣さんとの出会い  
をとおして、二戸地方の方言  
をまとめることに精力を注ぎ、  
その後に元校長先生二名も加わ  
り、六名で活動を続けてきました。

編集作業では、生の音感を残  
すため、テープレコーダーを忍  
ばせ、県立病院の待合室でご老  
人たちの会話を録音したことも  
あるそうです。



「にのへ里ことば」

### 乙みみ



6月11日～7月10日

29日(火)	10か月健康診査 (市建センター)
28日(月)	貿易記念日
27日(日)	
26日(土)	
25日(金)	24日(木) 税務巡回相談(市役所相談室) 23日(水) 四節気 法律相談(市役所相談室)、沖縄慰靈の日、オリ
24日(水)	22日(火) 1歳6ヶ月健康診査 (市保健センター)、夏至(二 ノピックアード)
23日(火)	21日(月) 1歳6ヶ月健康診査 (市保健センター)
22日(火)	20日(日) 父の日
21日(月)	19日(土)
20日(日)	18日(金) 海外移住の日
19日(土)	17日(木) 2歳歯科健康診査 (市保健センター)
18日(金)	16日(水) 保健センター
17日(木)	15日(火) 4か月健康診査(市 保健センター)
14日(月)	13日(日)
13日(日)	12日(土) 入梅
12日(土)	11日(金)

★6月★